



▲映画「ジュブナイル」より
絵コンテ

映画「ジュブナイル」より
《「テトラ」実物大レプリカ》▶



▲映画「DESTINY 鎌倉ものがたり」より
《「天頭鬼」の最終形態デザイン画》



◀映画「永遠の0」より 絵コンテ

映画「friends ものけ島のナギ」より《「ものけ島の住人たち」の初期デザイン画》▶



▲映画「ALWAYS 三丁目の夕日」より《「三丁目商店街」ミニチュア》(制作:伊藤康治)



▲展覧会オリジナルキャラクター
Y-cat mono

松本市出身の映画監督・山崎貴(1964年～)は、VFX(ビジュアル・エフェクツ/視覚効果)を駆使し、『ALWAYS 三丁目の夕日』シリーズや『SPACE BATTLESHIP ヤマト』『永遠の0』『DESTINY 鎌倉ものがたり』など、CG合成とは思えない緻密な映像を作り上げることで知られ、共同監督を務めた『STAND BY ME ドラえもん』シリーズなど3DCGアニメーションの分野でも高い評価を受けてきました。またその作品の多くで脚本を手がけ、原作ファンも裏切らない演出力で、日本人の心に響くエンターテインメント性の高い映画をつくってきました。

本展は、山崎監督が作り上げる映像の世界を、絵コンテやデザイン画、映像制作のために作られたミニチュア模型や出演者の衣裳、実物大のセットをはじめ、VFXの制作過程、完成映像などを通じてご紹介するものです。

山崎監督のデビュー作から最新作までを紹介する展覧会、ぜひご注目ください。



▲映画「永遠の0」より《「空母赤城」完成画像》



▲映画「ゴーストブック おぼけずかん」より
《「図鑑坊」モックアップ》

YAMAZAKI Takashi, Profile 1964年、松本市生まれ。株式会社白組所属。2000年「ジュブナイル」で監督デビュー。CGによる高度なビジュアルを駆使した映像表現・VFXの第一人者。『ALWAYS 三丁目の夕日』(2005年)では、第29回日本アカデミー賞最優秀作品賞・監督賞など12部門を受賞。『永遠の0』(2013年)、『STAND BY ME ドラえもん』(2014年)は、それぞれ第38回日本アカデミー賞最優秀作品賞ほか8部門、最優秀アニメーション作品賞を受賞。日本を代表する映画監督の一人。

©2000 Juvenile Project / ©2011「friends ものけ島のナギ」製作委員会 / ©2013「永遠の0」製作委員会 / ©2017「DESTINY 鎌倉ものがたり」製作委員会 / ©2022「GHOSTBOOK おぼけずかん」製作委員会



Epson presents **ベア600組ご招待** \ 応募多数の場合は抽選となります /
山崎貴監督のスペシャルなトークイベント

シークレットゲストをお迎えして山崎監督と映画制作の舞台裏をしゃべりつくす1時間!

お申込方法

テレビ信州の「マイチャン.アプリ」からお申込ください。アプリのダウンロードは左のQRから

■応募期間 / 6月1日(木) 10:00~6月23日(金) 18:00

※トークイベント当日は「映画監督 山崎貴の世界」の展覧会観覧券(使用済み可)、及び当選ハガキをご持参ください。

■お問い合わせ/テレビ信州チケットセンター[電話026-225-0055/平日10:00~18:00]

2023.
7.23日

[開場] 13:00 [開演] 14:00
[会場] まつもと市民芸術館主ホール



松本市美術館
MATSUMOTO CITY MUSEUM OF ART

〒390-0811 長野県松本市中央4-2-22 TEL.0263-39-7400
<https://matsumoto-artmuse.jp>

[交通] ◎松本バスターミナルからアルピコ交通バス・横田信大循環線5分 [松本市美術館] 下車 ◎JR松本駅から
タウンスニーカー(市内周遊バス)東コース7分 [伊織霊水(美術館北)] 下車徒歩5分 ◎JR松本駅、松本バスターミナルから徒歩約12分 ◎長野自動車道松本ICから車で約15分
※駐車場には限りがございますので、自家用車以外のご来館にご協力をお願いします。

展覧会公式URL

